

婚活のお手伝いで地域活性化
にしかわだいすけ
 仲人 **西川大輔**さん



スポーツ用品店を営む一方で、これまで仲人として、地域で結婚希望者の交流の場を数多く設けてきた西川さん。その実績は6年間で約450回のカップリングパーティー、結婚に至ったカップルは80組を数えます。今回は、婚活支援を通して地域活性化をめざす仲人にお話を伺いました。

■仲人とはどのような資格ですか？

全国で活動展開するNPO法人が認定する資格で、合格することで結婚希望者に対して親切・丁寧な対応を心掛ける仲人として認められます。近年、結婚相談に関するトラブルは決して少なくはないので、結婚を希望される方に、より安心して申し込んでいただけるよう取得しました。

■仲人としての活動を始められたきっかけは？

あるとき、独身の友人の何人かから、交流の場を作ってほしいと声をかけられました。そして、もともと店長と知り合いであった水口町のカフェでカップリングパーティーを催したのが第1回です。

それから回を重ね、徐々に口コミで広まっていきました。私もみんなと一緒に、楽しくワイワイと過ごすのが好きだったので、共に成長してこられたのだと思います。

■これからの目標は？

第1回から丸6年が経ちました。今では、私の活動を通して結婚相手に巡り合えた方が地域に住むことで、活性化につながればと考えています。まずは成婚100組。そしてその先の1000組を目標に頑張っていきたいと思っています。



西川さん
 運営ブログ

滋賀コン カップリング

検索

元気な まちがど



1 news 食の匠の出張講座

プロの技を間近で学ぶ

さまざまな職業の方に生き方を学ぶ、「生き方学習」が10月5日、甲南第三小学校で実施されました。

世界料理オリンピック入賞のシェフを講師に招き「食の匠の出張講座」と題したこの日のイベントは、将来コックになりたいという児童の希望により実現したものです。

メニューは滋賀県の地産食材を使った、近江牛ハンバーグ、瀬田しじみ入りミネストローネなどで、児童たちは、プロの料理人と一緒に作った料理に「本当に美味しい」と舌鼓をうちました。



▲調理のアドバイスを受ける児童たち

2 news

水口細工体験学習 地域の伝統を受け継ぐ

水口高校1年生による水口細工体験学習が10月6日、水口中央公民館鹿深ホールで行われました。

この日、体験学習の指導にあたったのは「水口細工復興研究会」の皆さんで、初めて水口細工のストラップを作るといふ高校生一人ひとりに親身なアドバイスを送っていました。

同会会長の橋本黄市さんは、「子どもたちは思っていた以上に器用で、非常に集中力がある」と感心し、伝統工芸の継承に期待を寄せていました。



▼作品を前に体験学習をする生徒たち

3 news

甲賀市小学校陸上記録会 自己記録をめざして

甲賀市小学校陸上記録会が10月7日、水口スポーツの森陸上競技場で開催されました。

秋晴れのもと、市内22小学校の6年生がトラック、投てき、跳躍の種目に分かれ、記録に挑みました。

好記録、新記録がアナウンスされる度に、学校の垣根を越えた拍手と歓声が、競技場に響き渡りました。



▲号砲で一斉にスタートを切る児童たち

4 news 紫香楽宮 都あかり

光でよみがえる古の都

10月10日から12日の3日間、「紫香楽宮都あかり」が隼人川みずべ公園周辺で催されました。

このイルミネーションイベントでは、紫香楽宮の象徴と言われる「宮殿と朱雀門」が6万球のLEDライトで蘇りました。

また、甲賀寺跡では、時間毎に色を変えるライトが設置され、会場と会場をつなぐ道には4000個の信楽焼の「透光陶器」が幻想的な光を放ち、訪れた観光客を天平の時代に誘いました。



▲さまざまな光に彩られた会場